

ウレタイト水性2液 下塗

- 1.一般名 木質床用塗料
- 2.規格表示等
- 2-1.規格表示 —
- 2-2.ホルムアルデヒド放散等級分類記号 F☆☆☆☆
- 3.特長
- 1)水系で環境に優しい。
 - 2)耐衝撃性・耐摩耗性及び耐水性に優れる。
 - 3)旧塗膜への付着性に優れる。
 - 4)研磨作業性に優れる。

4.塗料性状^{※1}

項目	内容			
容姿	2液性			
荷姿	主剤15K、硬化剤1.5K			
色相	乳白色			
光沢	つや有り			
密度 (23℃)	塗料	1.04±0.04(主剤)		
	揮発分	1.00		
加熱残分	29～37%(主剤)			
乾燥時間	温度	5℃	20℃	30℃
	指触	—	25分	—
	半硬化	—	2時間	—
標準膜厚	35 μm/回			
引火点	SDS参照			
発火点	SDS参照			
爆発限界(下限～上限)	SDS参照			

※1上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。

6.施工上の注意

- 1)攪拌は、ハンドミキサーなどによる機械攪拌を行い、均一な塗料状態にしてから塗装を行う。必ず主剤を攪拌しながら硬化剤を少量ずつ添加し、泡の巻き込みのないよう注意する。
- 2)ウレタイト水性2液下塗での仕上げは行わない。必ず上塗塗料(ウレタイト水性2液)での仕上げを行う。
- 3)低温(5℃以下)または高湿度(85%RH以上)の時には塗装しない。
- 4)高湿度・低温時は乾燥が遅くなるので、翌日は十分に換気を行う。
- 5)可使時間を過ぎた塗料は使用しない。
- 6)硬化剤は、水性共通硬化剤(ウレタイト・アクアダイト専用)を使用する。
- 7)ワックスによるメンテナンスやワックス除去剤等の使用履歴がある場合、これらの成分が残存していると成膜不良が起る可能性があります。

8.使用上の注意[警告]

使用上の注意の詳細は容器ラベルに表示

5.塗装基準

項目	内容			
下地処理	ドラムサンダー(#24～#100)及びポリッシャー(#100～#180)で均一に研磨後、除塵する。			
調合法	主剤10部:硬化剤1部(重量比)			
熟成時間	—			
可使時間	3時間(20℃)			
塗装方法	専用アプリケーション(ムートン等)、刷毛			
希釈剤	水道水			
塗 装 法	塗装方法	専用アプリケーション(ムートン等)、刷毛		
	希釈率	0～5%		
	標準使用量	0.08～0.10kg/m ² /回		
	標準膜厚	35 μm/回		
塗 装 間 隔	ウエット管理膜厚	—		
	温度	5℃	20℃	30℃
	最小	24時間	6時間	6時間
	最大	—	—	—

注)標準使用量は実測値に基づき算出しています。
また被塗物の形状などにより標準使用量は変動いたします。

7.関連法規則

危険物表示	—
有機溶剤区分	—
有害物質表示	SDS参照
劇物表示	—